

プロジェクト名・提案者

車載サーモカメラを用いた漏水検知で、漏水の早期発見と検知精度向上の都市型モデル構築
(株式会社 Essen、川崎市上下水道局)

プロジェクト概要



車両の移動に伴い取得する様々なデータの分析技術を有する株式会社Essenと、川崎市上下水道局が連携し、車に搭載した赤外線カメラ(サーモカメラ)から取得した画像や路面温度をAIが解析することで、水道管の漏水が疑われる箇所を抽出するとともに、抽出精度の向上に向けた実証を行う。この取組により、これまでの音響検査による漏水の発見が困難だった少量の漏水の発見や、より広範囲を迅速に調査することで、低コストかつ効果的に漏水を発見する都市型モデルを構築し、全国の自治体への展開と省エネ効果によるCO₂排出量の削減を目指す。

プロジェクト名・提案者

データセンターの排熱を活用した熱発電による環境負荷の低減プロジェクト
(株式会社 elleThermo、デジタルエッジ・ジャパン合同会社)

プロジェクト概要



株式会社 elleThermo が独自に開発した、室温以上の低温排熱により発電する熱発電素子 (STC) を用いて、デジタル・エッジ・ジャパン合同会社が運営するデータセンター (DC) でサーバー等の排熱からの熱発電による温度センサーの駆動可能性と導入メリットの評価を行う。AI の普及に伴い、DC の電力消費の増加が見込まれる中、この取組を通じて、排熱発電で駆動する温度センサーを多数設置することで、バッテリー交換作業など保守運用の負担を軽減しつつ、適切な温度管理を実現し、設備監視の高度化と空調の最適化による CO₂ 排出量の削減を目指す。

プロジェクト名・提案者

食品副産物やプラスチックなどの廃棄物を炭化し、再資源化する循環モデルの構築
(株式会社 Gab、森永乳業株式会社)

プロジェクト概要



株式会社 Gab が有する、リサイクルが難しい有機系廃棄物を炭化し、得られた炭化物を素材として活用する資源循環技術を用いて、森永乳業株式会社の商品製造過程等で発生する食品副産物や廃棄プラスチックを原料として有効活用できる資材の開発に取り組む。この取組により、現在焼却されている食品残渣等を、商品パッケージ用インクや包装資材等に変えていくことで、食品製造業界における新たな資源循環モデルの構築と CO₂排出量の削減を目指す。

プロジェクト名・提案者

乳酸菌発酵技術を活用した「熟成魚」が拓く湘南西ローカルガストロノミー
(株式会社 Co.Lab、株式会社 明治)

プロジェクト概要

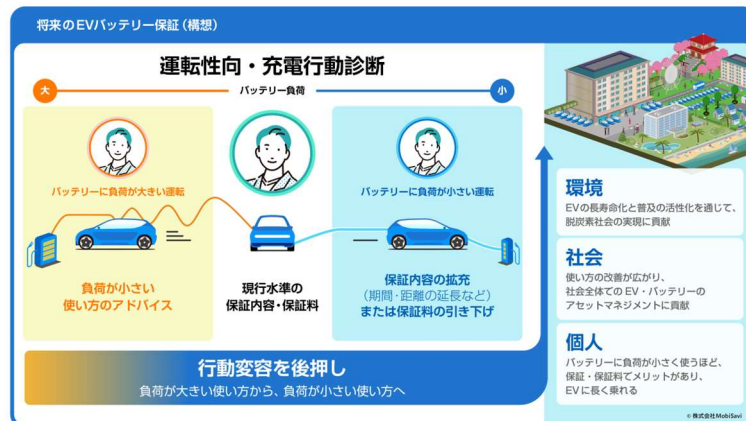


大磯や湘南西地域を中心に空き家などの拠点を再生することで地域課題の解決に取り組んでいる株式会社 Co.Lab が、脱脂粉乳を使用した「乳酸菌発酵液」の技術を持つ株式会社 明治と連携し、相模湾で獲れる低利用魚(マルソウダ)を原料にした「熟成魚」の開発に取り組む。この取組により、開発した「熟成魚」を大磯港の賑わい交流施設「大磯コネクト」などで販売することで、漁獲量は多いが市場流通価格も低くなっている、低利用魚を高単価な商品へと変えて地産地消の推進や未・低利用魚の有効活用と、それらを通じた CO₂ 排出量の削減を目指す。

プロジェクト名・提案者

EV バッテリーの長寿命化に向けた行動変容を促すインセンティブ型保証の開発
(株式会社 MobiSavi、東京海上日動火災保険株式会社)

プロジェクト概要



EVバッテリーの劣化予測の技術を持つ株式会社MobiSaviは、社会のさまざまなリスクに対し保険商品を提供する東京海上日動火災保険株式会社と連携し、運転傾向や充電行動のデータを活用したEVバッテリーのパーソナライズされた保険商品の開発・検討に取り組む。この取組では、バッテリーへの負荷を抑える運転や充電行動に対して、保証内容の拡充や保険料の引下げ等のインセンティブを付与することで、EVドライバーの行動変容を促し、EVバッテリーの長寿命化及びEVの長期利用を通じたCO₂排出量の削減を目指す。